

令和7年度における温室効果ガス等の排出の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

国立大学法人東北大学

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、令和7年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 令和7年度の経緯

環境配慮契約法及び「国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針」（令和8年3月13日変更閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている①電気の供給、②自動車の購入及び賃貸借、③船舶の調達、④建築物の設計、⑤建築物の維持管理、⑥建築物の改修、⑦産業廃棄物処理に関して、以下のとおり環境配慮契約がなされた。

① 電気の供給を受ける契約

【東北大学 青葉山・川内団地、片平団地、富沢団地、星陵団地】

契約期間	令和3年5月1日～令和8年3月31日
契約電力 (令和7年度)	16,300kW（青葉山・川内） 11,680kW（片平・4月1日～10月9日） 7,370kW（片平・10月10日～3月31日） 1,050kW（富沢） 11,000kW（星陵）
予定使用電力量	173,373,582kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）※ ¹
入札申込者	3者（入札参加資格に適合した者：3者）
落札者	東北電力株式会社

【東北大学 明善・松風寮（上杉1）、国際交流会館（三条1）、ユニバーシティ・ハウス三条Ⅱ・Ⅲ（三条1）、日就寮（八木山1）、ユニバーシティ・ハウス（長

町2)、複合生態フィールド研究センター（川渡2）、西澤潤一記念研究センター（青葉山4）】

契約期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
契約電力	138kW（明善・松風寮） 75kW（国際交流会館） 245kW（ユニバーシティ・ハウス三条Ⅱ・Ⅲ） 51kW（日就寮） 30kW（ユニバーシティ・ハウス） 117kW（川渡2複合生態フィールド研究センター） 780kW（西澤潤一記念研究センター）
予定使用電力量	5,778,990kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）※ ¹
入札申込者	4者（入札参加資格に適合した者：4者）
落札者	株式会社U-POWER

【東北大学 国際交流支援センター（東仙台）、星の子保育園（八幡）、艮陵会館（星陵）、けんこうプラザ（南吉成）、ユニバーシティ・ハウス三条（三条1）、川渡共同セミナーセンター（川渡2）、複合生態フィールド研究センター（小乗浜）、浅虫海洋生物学研究センター（浅虫）】

契約期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
契約電力 (令和7年度)	24kW（国際交流支援センター） 66kW（星の子保育園） 87kW（艮陵会館） 132kW（けんこうプラザ） 425kW（ユニバーシティ・ハウス三条） 16kW（川渡共同セミナーセンター） 59kW（小乗浜複合生態フィールド研究センター） 35kW（浅虫海洋生物学研究センター） ※ただし、各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。
予定使用電力量	1,769,039kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）※ ¹
入札申込者	1者（入札参加資格に適合した者：1者）
落札者	東北電力株式会社

【東北大学 ニュートリノ科学研究センター（神岡）】

契約期間	令和7年10月1日～令和8年9月30日
契約電力	500kW
予定使用電力量	3,504,000kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）※ ¹
入札申込者	7者（入札参加資格に適合した者：7者）
落札者	伊藤忠エネクス株式会社

② 自動車の購入及び賃貸借に係る契約

令和7年度においては、1件の自動車の購入と、2件の自動車の賃貸借について、総合落札評価方式を採用し、環境配慮契約による入札を実施した。

③ 船舶の調達に係る契約

令和7年度においては、上記について該当する案件はなかった。

④ 建築物の設計に係る契約

令和7年度においては、「東北大学（川内1）総合研究棟（仮称）新営設計業務」外1件の新営設計業務について、温室効果ガス等の排出の削減に配慮する内容を含む技術提案を求め、総合的に勘案してもっとも優れた技術提案を行った者を特定する環境配慮型プロポーザル方式を実施した。

⑤ 建築物の維持管理に係る契約

令和7年度においては、上記について該当する案件はなかった。

⑥ 建築物の改修（設計）に係る契約

令和7年度においては、「東北大学（富沢）実験研究棟（電子光理学系）改修その他設計業務」について、改修前と比較して改修後に省エネルギーとなるような技術・設備の導入または更新等を実施した。

⑦ 産業廃棄物処理に係る契約

令和7年度においては、「感染性一般廃棄物、感染性産業廃棄物及び非感染性産業廃棄物の処理業務」外3件の産業廃棄物処理について、裾切り方式※¹による入札を実施した。

3. その他の環境配慮契約に係る事項

学内の関係部署に対して、環境配慮契約法及び基本方針に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約を推進するよう周知を図った。

※1 裾切り方式は基本方針に基づくものとする。